

各 位

会 社 名 日本郵船株式会社
代表者名 代表取締役社長 工藤 泰三
コード番号 9101
上場取引所 東証・大証・名証各第一部
問合せ先 I R グループ長 宮本 教子
(TEL. 03-3284-5986)

繰延税金資産の取崩し及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期において、繰延税金資産の取崩しを行うこととしましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 1 月 31 日に公表しました平成 24 年 3 月期の業績予想を下記の通り修正しますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

定期船運賃の急速な修復や完成車輸送荷動きの回復など、平成 25 年 3 月期以降の当社を取り巻く環境は着実に改善傾向にありますが、平成 24 年度 3 月期期末において、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額に約 390 億円を計上いたします。なお、本会計処理は実質的な支出を伴わず、当社の営業利益やキャッシュフローに影響を及ぼすものではありません。

2. 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,800,000	△19,000	△31,000	△26,000	△15.32
今回発表予想(B)	1,810,000	△24,000	△33,000	△73,000	△43.02
増減額 (B-A)	10,000	△5,000	△2,000	△47,000	
増減率(%)	0.6%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	1,929,169	122,346	114,165	78,535	46.27

※ 業績予想の前提 為替レート (今回) 78.90 円/米ドル (前回) 78.33 円/米ドル
燃料油価格 (今回) 666.22 米ドル/MT (前回) 673.69 米ドル/MT

3. 修正の理由

定期船事業においては、今後の大幅なコスト削減に向けて抜本的な航路網の再編を順次実施しておりますが、こうした運営効率化に伴う一時的な費用が発生したことに加え、物流事業の収益が伸び悩んだことにより、営業利益及び経常利益は前回予想を下回る見通しであり、当期純利益は上述の繰延税金資産の取崩しの結果、前回予想を大幅に下回る見通しとなりました。

ただし、海運業を取り巻く環境の改善を背景に、年度末以降業績は回復基調に転じており、前述の定期船事業における合理化効果も含め、平成 25 年 3 月期の黒字化に一定の見通しが立ったことから、既に発表した期末配当予想 1 株当たり 2 円（年間配当予想 4 円）を維持する予定です。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上